

美濃陶磁歴史館だより

美濃陶磁歴史館 ☎ 55 1245

特別展 美濃陶祖伝

— 信長の朱印状と桃山陶 — ③

安土桃山時代に瀬戸から久尻と大平へ移住し開窯した陶祖の子孫は、美濃の各地へ移って窯を開き、後にその地の陶祖に定められます。

久尻の陶祖景光は4人の息子とともに開窯したと伝えられ、長男景延は元屋敷窯を開きます。次男景頼の息子景増は、寛永18年(1641年)に信長の朱印状を持って多治見へ移住したとされ、この後、朱印状は多治見で景増の子孫に伝えられていきます。景増の開いた窯は平野西窯(多治見市)と考えられています。また、景延の長男景重は妻木に移り開窯したとされ、正保年間(1644~1648)に妻木庚申堂や崇禪寺へ奉納された景重銘の香炉が残されています。

一方、大平の陶祖景豊には10人の息子があつたといひ、息子たちが大萱(現可児市)、水上(現瑞浪市)、笠原・高田(現多治見市)などへ移住し、窯を開いたと伝えられます。笠原へは3人の息子が移住したとされ、慶長20年(1615年)に妻木氏が3人に対し、笠原への移住をうながした古文書が残されています。この背景としては、当時、大平の支配者が妻木氏から木曾衆(木曾氏の一族)へと変わったため、妻木氏が支配下の笠原へ、陶工を移住させようとしたことが考えられます。



景重銘鉄釉香炉 正保2年(1645年)
妻木陶磁器工業協同組合蔵
(土岐市指定文化財)



鳥絵笠原鉢
多治見市教育委員会蔵

開催期間
12月11日(日)まで

プラザイベントガイド

文化プラザ ☎ 55 5711



文化プラザ

好評発売中

上原ひろみ ザ・トリオ・プロジェクト
feat. アドリアン・フェロー&
サイモン・フィリップス
JAPAN TOUR 2016

日 時 11月26日(土)
16:00開場
17:00開演
場 所 サンホール
入場料 S席 7,100円
(全席指定) A席 6,070円
※未就学児の入場は
ご遠慮ください。



好評発売中

爆笑! 2016
お笑いまつり in 土岐

日 時 12月23日(金・祝)
①11:30開演
②14:30開演
※共に30分前に開場
場 所 サンホール
入場料 前売り 2,500円
(全席指定) 当日 3,000円
※3歳未満は膝上鑑賞が可能です
が、席が必要な場合はチケット
が必要です。



[文 化 プ ラ ザ] 窓口販売 / 9:00~20:30
電話受付 / 9:00~20:30

[チ ケ ッ ト ピ ア] ☎ 0570-02-9999 Pコード: 313-819(上原ひろみ) Pコード: 454-222(お笑いまつり)

[ローソンチケット] ☎ 0570-084-004 Lコード: 42373(上原ひろみ) Lコード: 45633(お笑いまつり)

